

“正解のない支援”に、  
根拠と再現性をつくる



社会福祉法人  
北摂杉の子会

# 法人の概要

- 理事長 : 松上 利男
- 従業員数 : 433人 (2025/4/1現在)
- 事業所数 : 22事業所
- 利用者数 : 約1000人
- 事業収入 : 約2,031,000,000円 (2024年度)
- 事業内容 : 障害福祉事業 (知的障害、発達障害、精神障害、身体障害)

# 略歴

- 重い知的障がい・自閉症のあるお子さんを持つお母様方、お父様方を中心に法人設立運動を開始され、1998年2月19日法人設立。
- 1999年4月に当時の知的障害者入所施設「萩の杜」開設。  
基本方針は“**職住分離**”。
- 半年後には、ショートステイを立ち上げる。  
萩の杜の機能・資源を地域の障がいのある方に還元。
- 以降“**ニーズベース**”で事業を展開する。  
ライフステージごとに必要な事業を展開し、現在で大阪府内に22事業所を運営

# 事業展開

## 高槻市を中心に大阪府内に22事業所を運営



### 【高槻市】

- ◆萩の杜（障害者支援施設、☆短期入所）
- ◆ジョブサイトひむろ（生活介護）
- ◆ぷれいすBe（生活介護、就労継続B、☆短期入所、☆日中一時支援）
- ◆あんだんて（相談支援）
- ☆wish（相談支援）
- ◆LaLa-chocolatTAKATSUKI（就労継続B型）
- ◆ジョブジョイントおおさか（自立訓練、就労移行）
- ☆こども発達支援センター will（児童発達支援、放課後等デイ）
- ◆レジデンスなさはら（共同生活援助：グループホーム）  
⇒なさはら、もとまち、2丁目、はぎのもり、とんだ
- ◆☆杉の子訪問看護ステーション（訪問看護：発達障害に特化）
- ◆訪問看護ステーションサテライト（訪問看護：高齢特化）

### 【大阪市内】

- ◆アクトおおさか（大阪府発達障がい支援センター）
- ◆ジョブサイトよど（生活介護）
- ◆ジェイ・ブランチ（就労継続B型）
- ◆レジデンスよど（共同生活援助：グループホーム）  
⇒三津屋北ホーム、十三ホーム

### 【その他大阪府内】

- ☆豊中児童発達支援センター（児童発達支援、肢体不自由児通園など）
- ☆自閉症療育センターLink（児童発達支援、放課後等デイ）

◆18歳以上 ☆原則18歳まで

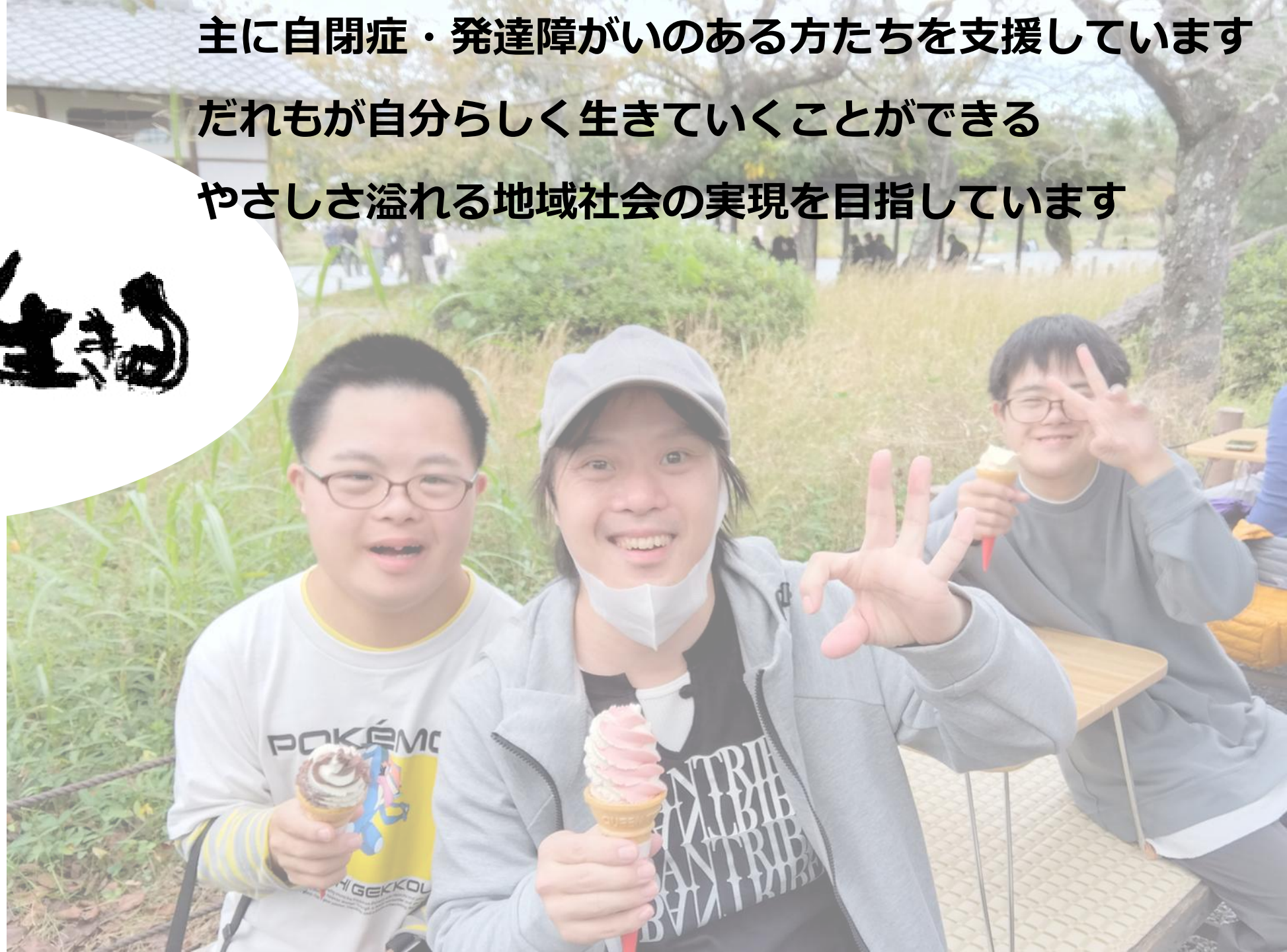


社会福祉法人  
北摂杉の子会

理念 ～めざす社会～

主に自閉症・発達障がいのある方たちを支援しています  
だれもが自分らしく生きていくことができる  
やさしさ溢れる地域社会の実現を目指しています

地域生活





社会福祉法人  
北摂杉の子会

なぜ、  
「地域に生きる」なのか？

## 私たちが向き合っている社会課題

障がいのある人が、地域の中で  
“自分らしく生き続ける”ことの難しさ

なぜ難しいのか？

- ・ 支援が「**経験と感覚**」に依存しやすい
- ・ 支援の質に**ばらつき**が出やすい
- ・ 本人の意思が**置き去り**になることがある
- ・ 「**やさしさ**」だけで支援をしたつもりになる



だから、地域の中で自分らしく生きていけるように  
**根拠のある支援**を磨き続ける





## 社会課題に向き合う 北摂杉の子会が大事にしていること

支援を“属人化”させず、**誰でも再現**できるものにしたい

- ・ ニーズベース/ご利用者主体：**利用者支援のPDCA**
- ・ 個別支援/根拠のある支援：**「根拠」を言語化**
- ・ 地域社会との連携：**施設から地域の暮らしへ**

→支援を地域に生きる**“仕組み”**として残す

# 人生を通して「地域に生きる」ために

## 幼児・学齡期



- 児童発達支援
- 放課後等デイサービス
- 訪問看護

## 青年期



- 生活支援
- 日中活動支援
- 就労支援
- 訪問看護

## 中高年期



- 生活支援
- 日中活動支援
- 訪問看護

相談支援 / 短期入所 / 日中一時支援



社会福祉法人  
北摂杉の子会

# 支援スタイル

# 北摂杉の子会の仕事は 「行動の背景を読み解くこと」 から始まる

行動を「問題」として見ない

環境・伝え方・選択肢を設計する

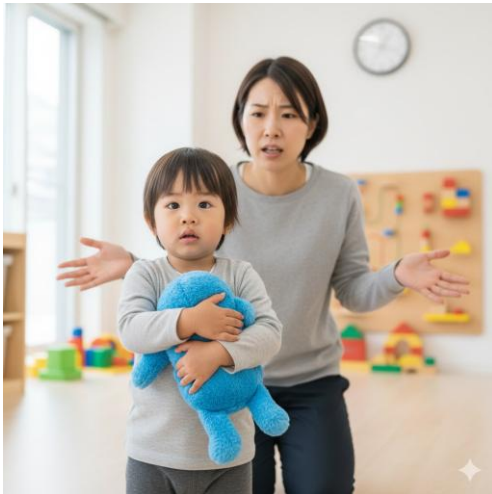
本人の意思決定を支援する

“自分らしさ”が  
あふれる人生へ



## “自分らしさ”あふれる人生への滑走路

うまくいかない…



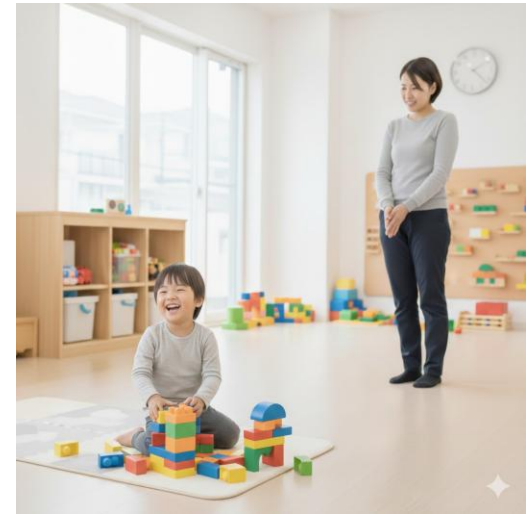
- スケジュールは使ってるのに…不安いっぱいなこども…
- 「なぜ？」を集める

もう1回、考えてみる。



- 「なぜ」をもとに、こどもを見つめなおす
- 再発見を形に！スケジュールなどの環境をつくりなおす。

変わった！



- こどもの安心がアップ
- 行動も安定し、“らしさ”が増える
- 「これでよかったんだ」と実感

## 成人期

### 1つの工夫が、半年後の安心をつくった — 支援を“仕組み”にしたことで起きた変化 —

#### 当初



- 4月から新規利用者として受け入れた、**自閉症と知的障害**のある方
- **パニック**が多い状態

#### 取組み



- **アセスメントに基づいて支援の「構造化」**に取り組んだ
- 部屋の使い方を見直し、空間を区切る
- **おやつや休憩時間の取り方**を工夫し刺激量を調整する

#### 変化



- ご本人が**落ち着いて過ごせる時間**が明らかに増加
- 面談時にお母様から「**家でもパニックが少なくなりました**」と喜んでいただけました

## 中高年期

なぜ、この支援をしているのか？  
— 変わりゆくニーズに向き合い続ける —

現状を把握する



- 加齢とともに**状態像も変化**
- **支援の見直し**が必要

次の一手の根拠を探す



- **年齢だけにとらわれない、「その人らしさや変化」**を日常的に観察し、考える
- 考える事で見えてくる**次の一手**

説明できる支援



- **言語化できる支援だから、再現性がある。**
- そして、支援の根拠を**いつでも説明できる。**
- その時の状態に合わせた**支援を提供し続けることができる**



社会福祉法人  
北摂杉の子会

成長できる  
職場がある

# 「自分らしく暮らす場所」で働く ～望む暮らしをサポートする～



6 : 30 出勤 ※早出の場合

7 : 00 おはよりの声かけ、朝食準備

9 : 00 ご利用者さんの出勤準備

10 : 00 掃除、会議、事務作業など

12 : 00 昼食

12 : 45 会議、事務作業など

15 : 00 退勤

※遅出の場合は、13 : 15出勤 22 : 00退勤

# 「自分らしくいられる場所」で働く ～働くことや楽しむことをサポートする仕事～

8:45 出勤 送迎へ

10:00 送迎から戻る

10:30 午前の活動（運動のサポート）

12:00前後 昼食

13:30 午後の活動（作業のサポート）

15:00 送迎へ

15:40 事務作業や会議

17:30 退勤



# 「自分らしさに出会う場所」で働く ～こどもの発達をサポートする仕事～

8:45 出勤 療育の準備等

10:00 療育

11:00 療育の振り返り

11:50 昼食

12:35 午後の療育の準備

13:00 療育

14:00 振り返り

16:00 療育

17:00 記録・片付け

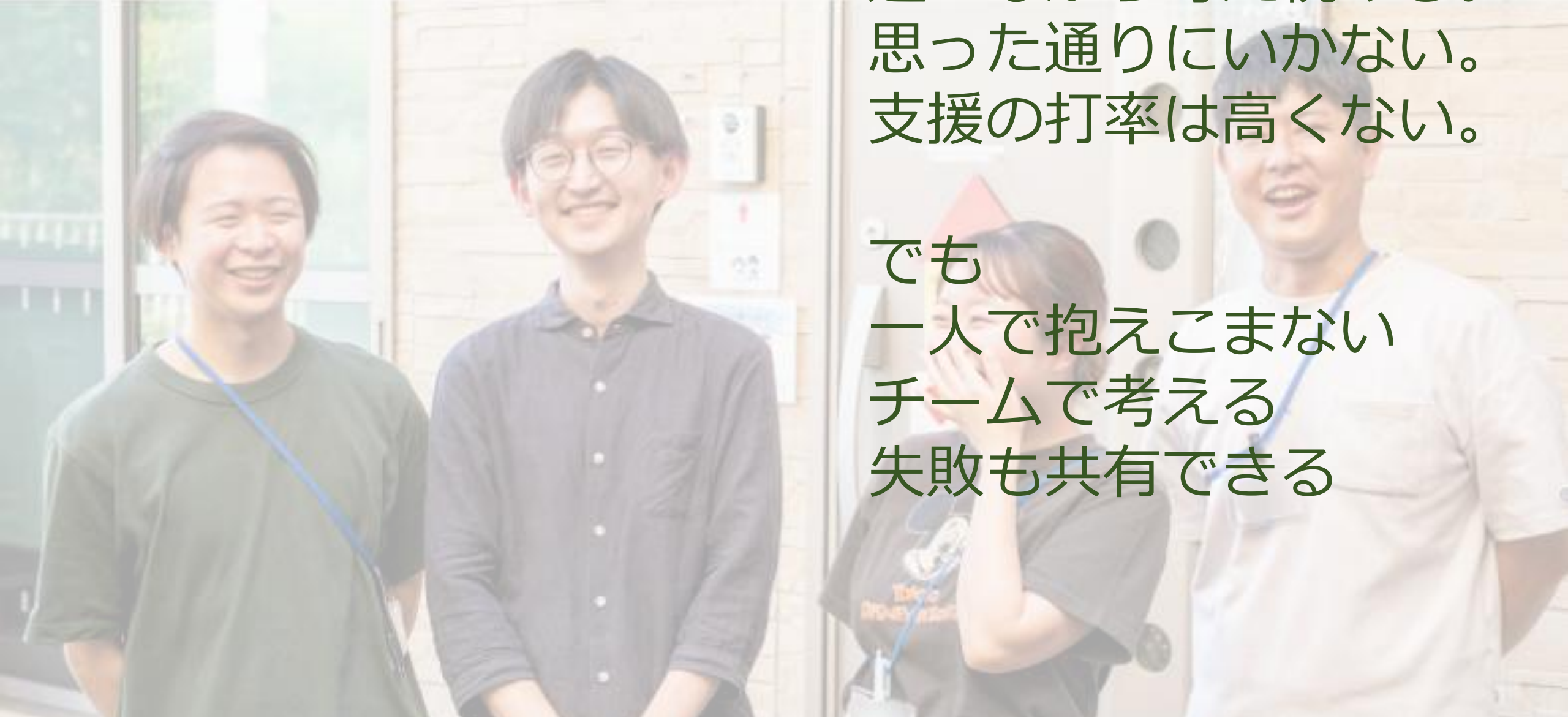
17:30 退勤



楽しいだけじゃない  
だから成長できる

迷いながら考え続ける。  
思った通りにいかない。  
支援の打率は高くない。

でも  
一人で抱えこまない  
チームで考える  
失敗も共有できる



# ここには、成長し続ける環境がある



● 入職  
先輩に教えてもらい  
ながら基礎をつくる  
研修でインプット

● 3年目  
実践力が身についてくる  
自分で支援の設計ができる

● 5年目  
後輩への助言ができる  
チーム（組織）の中核に

# アナタの学びたいを支える ～法人内で学ぶ～

- ・ 現場でのOJT
- ・ メンター制度
- ・ 法人全体研修
- ・ 階層別研修
- ・ 新人研修
- ・ オンラインの動画研修サービス
- ・ 事業所間交流研修
- ・ ケース検討会
- ・ 行動援護従業者養成研修  
⇒ 地域啓発、職員のスキルアップ



# あなたの学びたいを後押し ～外でも学ぶ～

## ・外部のスーパーバイザーからの学び

⇒門眞一郎先生（児童精神科医）

⇒中山清司先生（自閉症eサービス代表）他

## ・韓国忠清北道障害者総合福祉館との交流研修

## ・外部の研修サービスを積極的に活用



# メンター制度 先輩と歩む



課題解決の支援・精神面での支え



相談



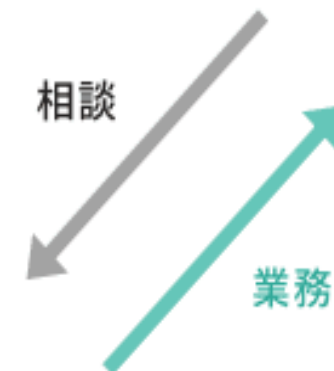
メンティ  
(新入社員)

“誰に相談していいかわからない”  
⇒仕事の悩み、対人関係の悩み、メンタル面の悩み



“頼れる先輩”が寄り添う

相談



業務指導



直属の上司



社会福祉法人  
北摂杉の子会

先輩たちの言葉から  
見えてくる  
北摂杉の子会の文化

# ひとを大切に ご利用者にも職員にも同じ姿勢でのぞむ

## 人としての の尊重

あだ名で呼  
ばない

言葉遣  
いを大切に

当たり前を当たり  
前にしない

身だしなみを  
大切に

「しんどく  
ない？」と  
声を掛け合う  
大事にされて  
いると感じた

# チームでつくる支援

担当はあるが、みんなで  
考え、みんなで支援する

ケース会議  
が日常

「こんな支援  
あるんや」って  
感動した

根拠があること  
が大事

雑談レベルでも  
支援のはなしが  
できる

意見を否定されない

学びたい人を  
全力で応援する

日々の  
現場が常に  
学びの場

学会・研究活動  
もOK

外部研修への  
参加推奨

外では講師をして  
いる先輩が身近  
にいる

学び続け  
る専門職  
でいられる

費用補助あり

環境

むしろ、  
想像より  
オープン

決め手は専門性

「入職前の不安」と「今」  
嫌なギャップはほとんどない

他の施設を見に行ける

学びたい人  
には最高の  
環境

人はやさしく、  
施設はキレイ

\* 参考資料



データで見る  
北摂杉の子会

# ワークライフバランス (メリハリのある働き方)

月平均残業時間：7.4時間 換算するとわずか約20分/日程度。仕事終わりのプライベートも充実できます。

有給休暇取得日数：10.7日/年 休みをとりやす職場です。もちろん、推し活にも使えます。  
※採用初年度は、入社から6か月後に10日の有給休暇が発生します

## キャリアと定着 (長く安心して働ける環境)

平均年齢：34.6歳 20~30代の同世代が多く、気軽に相談しやすい環境です。

定着率：90% 入社後のミスマッチが少ない法人です。

平均勤続年数：6.8年 中長期的なキャリア形成可能です。



社会福祉法人  
北摂杉の子会

# 給与や 福利厚生のこと

# 採用後の待遇（給与面）

- \* その他資格手当あり。  
（社会福祉士・保育士等の国家資格10,000円）
- \* 通勤・住宅手当あり。
- \* 不規則勤務手当30,000円/月  
（入所施設、グループホーム配属の場合にのみ）

初任給

大卒 212,500円/月

昇給

年1回4月 3,000円（昨年実績）

賞与

年2回（6月・12月）各2か月分支給  
\* 1年目は12月のみ支給

新入職時  
のみ

卒業祝金 約50,000円支給

その他

資格取得報奨金 30,000円

- \* 入職後に取得した場合、  
表彰と共に報奨金がもらえます。

# 採用後の待遇（休日・福利厚生）

年間休日数

110日

\* 配属事業所によりますが、シフト制で週1～2日休めます。

新入職時のみ

入職時特別休暇2日付与

その他休暇

夏季・冬季休暇、出産育児休暇、介護休暇、子の看護休暇等、各種あり

有給休暇

法定通り。時間単位取得も可能

夜勤

原則なし

短時間制度

育児・介護・自己啓発等で利用可能な法人独自の短時間勤務制度あり

共済会制度

退職金、常備薬割引購入、グルメカード割引、映画観賞券割引、家電製品の割引購入、レジャー施設の入場割引等、複数のサービスが利用できます。